

優秀賞

みんなで「ユズルン」！

立道 友紀子（会社員：愛知県）

先日、風邪をひいた。だるく関節が痛い、熱があるなあ…と感じた。通勤帰宅中の電車、座れるといいなあ、と思った。しかし、その日は運悪く混み合っていて座ることができなかった。身体のだるさを支えるようにして吊り革につかまっていた時にふと思った。見た目では私が体調悪いなんて誰も気がつかないのだ。優先席ではお年寄り・妊婦・怪我をしている人・心臓病等の疾患を抱えている方のマークがある。これらの多くは、知らない者同士でも外見で判断できる。もちろん、優先席で提示された方に席を譲るのは当然だ。しかし、先日の私のように外見だけでは判断できないが今日は座りたいなあと切に願っている方も少なくはないだろうと思った。外見で分からないゆえに、「譲ってほしい」とは言いにくい。そこで、風邪の方も、生理痛の方も、痛風の方も、妊婦や心臓等の病気が気づいてもらえなかった方も、またそれらを隠したい方も、とにかく今日は座りたい方が堂々と普通席が譲ってもらえるゲーム「ユズルン」を提案する。ユズルンは通勤通学等で電車バス等の公共交通機関をよく利用する方に向けてのアプリゲームだ。インストール直後は全員ユズルン5ポイントからの出発だ。席を譲ってもよい人はユズルン設定にしておく。譲ってほしい人がユズルン検索をすると一番近いユズルン設定の人に通知がいき、かなり距離が近くなるとお互いにスマホのライトが点滅する。お互いが判明し、速やかに席を譲る際に点滅したスマホをかざし合うと、ユズルン5ポイントが譲ってくれた人に移行する。1回ユズルン検索実行=5ポイント消費、貯められるのは15ポイントまで。それ以上のポイントは1ポイントにつき、アプリ画面上1つの花のビジュアルとなる。花が集まれば、花畑になっていくという成長過程をビジュアルでも楽しめるのだ。皆が遠慮なく積極的にユズルンを使い、日常のちょっとした思いやりの心が花畑のように、広がればと思う。